

バリシップ2021 開催報告集

令和3年(2021年)
10月6日(水)~9日(土)

BARI-SHIP 2021
IMABARI MARITIME FAIR REPORT
Oct 6 (Wen) – Oct 9 (Sat), 2021

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION



バリシップch バリシップ2021 オンライン

海賊の歴史や船づくりの魅力をウェブ配信!



今治市海事都市交流委員会
IMABARI MARITIME CITY PROMOTION COMMITTEE

今治市海事都市交流委員会

会長 **檜垣 幸人**

バリシップ2021が関係各位の多大なるご支援・ご協力のもと開催できましたことを、今治市海事都市交流委員会及び地元海事産業界を代表いたしまして、厚く御礼申し上げます。

昨年来、新型コロナウイルス感染症が世界的にまん延する中、海事産業は非常に厳しい経営環境に置かれています。更に、カーボンニュートラルやデジタルトランスフォーメーションといった新しい課題への対応にも迫られています。こうした状況のときにこそ、日本最大の海事都市今治から、今後の海事産業界の方向性を示し、海事産業界の更なる発展に貢献したいとの強い想いの下、今治市海事都市交流委員会のメンバー全員が一致団結し、バリシップ2021の開催準備を進めて参りました。

今回のバリシップは、新型コロナウイルス感染症の感染状況を慎重に見極めながら、関係者と協議を重ねた結果、従来の展示ブースの出展を取りやめ、感染対策が徹底できるオンラインの利点を活かした「バリシップ2021オンライン」を実施することにいたしました。国際会議、出展社プレゼンテーション、特別セミナーに加え、次世代の海事人材育成に向けた特別番組、バーチャル工場見学といったプログラムをオンラインで配信させて頂きました。

国際会議ではオンラインにもかかわらず300名以上の方々にご登録を頂きました。私が登壇した造船・船用パネルディスカッションでは、「2030年、日本の造船・船用が勝ち残るには」をテーマに、カーボンニュートラル等の新技術の開発、海事クラスター内の更なる連携強化、生産性向上のための設備投資や、人材不足への対応等の様々な課題について、パネリストによる活発な議論がございました。こういった課題に海事立国日本として乗り越えて行ければと考えております。

次世代の海事人材育成に向けた特別番組では、瀬戸内の地の利を活かして活躍した村上海賊の歴史的な背景から、今治が日本最大の海事都市と呼ばれるまでに発展してきた経緯や、国土交通省と連携して開催した座談会「輝け！フネージョ★」を通じて海事産業に従事している女性たちの活躍を皆様にご紹介することができました。

また、これまで多くの子どもたちに参加して頂いていた工場見学会については、オンラインの利点を活かして360度動画を活用したバーチャル工場見学といった形でお届けすることもできました。

我々海事都市交流委員会では、「次世代の人材育成」、「海事クラスターの構築」、「海事文化の振興と交流の促進」の3つを基本方針にこれまで活動を重ねて参りました。今回、オンラインでの実施という新しい試みの中、海事産業の魅力をこれまでとは異なる層を含めた多くの皆様にお伝えし、海事産業の発展に微力ながら貢献することができたと感じております。

この度、「バリシップ2021オンライン」を皆様とともに振り返り、次のステップへ踏み出すため、報告集を発刊する運びとなりました。バリシップが、新たな時代を迎える海事産業界の未来への道標となり、更に発展していくことを心より祈念しております。

今後とも皆様の変わらぬご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



今回のバリシップ2021は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、感染症対策の観点からオンラインでの開催となりました。

感染拡大の波が何度も繰り返し押し寄せる中、この決断に至るまでには、幾度となく難しい選択に迫られましたが、粘り強く調整を重ね、無事に開催へと導いて頂いた海事都市交流委員会の皆様をはじめ、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

このような状況下で、毎回人気を博している国際会議や次世代の海事産業を担う若者に向けた特別番組など、多彩なコンテンツをオンラインという新しいツールでお届けし、バリシップが開催できたことは、海事産業にとって、現下の状況を乗り越え、明るい未来を拓いていくための道標になったのではないかと考えています。

海運・造船・船用をはじめとする海事産業は、本市の経済・雇用を支える大きな柱となるものです。

このバリシップは、市民の皆様が海事産業を見て・触れて、そして知ること、より身近に感じて頂くとともに、次世代の海事人材が芽吹き、花開くための大切な基盤であり、立ち上げから現在に至るまで、今治市海事都市交流委員会の皆様とともに歩みを進めてきました。

今回で7回目となるバリシップ2021も、次世代の海事産業を担う人材育成につながり、海事産業の更なる発展に結びつくことを強く願っております。

最後になりますが、バリシップ2021の開催にあたりご尽力頂きました関係者の皆様と、オンラインを通じてご参加頂きました皆様の益々のご健勝と、日本の海事産業界の更なるご発展を衷心より祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



はじめに「バリシップ2021 オンライン」の開催にあたり、ご協力及びご参加頂きましたすべての方々に、心より御礼申し上げます。

今回の「バリシップ2021」は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、リアルイベントを中止するという判断をいたしました。

来場事前登録者数に関しては過去最高を記録していただけた弊社としても非常に残念ではありましたが、オンラインによる情報発信にフォーカスした「バリシップ2021 オンライン」の開催を通じて、コロナ禍においてもビジネスを活発化させていくことができたと考えています。

弊社ではコロナ禍においても様々な業界の展示会をリアルで開催をしてきましたが、“やはりリアルイベントがいい”という声を多く頂いており、“リアル”の重要性や強さを改めて感じております。

今後BtoBイベントはリアルに重きを置きながら、オンラインツールを効果的に使用していく“ハイブリッド”化がより進んでいくと予想されています。

次回のバリシップは、オンラインツールを導入しながらも、「日本最大の海事都市今治」で開催される「海事産業の重要な国際展示会」という大きな2つの柱を変えることなく、より強力なイベントにしていく所存です。

また、子どもや学生たちが「造船」と「海運」という仕事に興味を持ち、将来関わりたいと思えるきっかけ作りをこれまで以上に行っていきたいと考えています。

「バリシップ2021」開催に向けて、また「バリシップ2021 オンライン」の成功のために貴重なご助言、ご協力、そしてご支援頂いた方々へ御礼を申し上げますとともに、私は今より、次回のバリシップを“リアル”イベントとして開催し、展示会場で皆様にお会いできることを心から楽しみにしています。

バリシップ2021オンライン開催スケジュール

BARI-SHIP 2021 ONLINE SCHEDULE



開催報告集

BARI-SHIP 2021 IMABARI MARITIME FAIR REPORT

日程	行事名	参加企業名	備考
8/30 (月) ↓ 9/10 (金)	オンライン 出展社 プレゼンテー ション	中国塗料、日立造船、ジャパンエンジンコーポレーション、 バルチラジャパン、JSOL、JSAT MOBILE Communications、 日本ペイントマリン、ターボシステムズユナイテッド、 インフィニウムジャパン、マーリンク、ENEOS/村上石油	配信方法：Zoom 聴講方法：事前登録制

日程	行事名	内容	時間	備考
10/6 (水)	オンライン セミナー	日本船用工業会 スマートナビゲーションシステム研究会セミナー	10:10~11:20	配信方法：Zoom 聴講方法：事前登録制
		海上技術安全研究所セミナー	16:00~17:00	
10/7 (木)		自律運航の世界への道のり (Groke Technologies社)	10:00~11:00	
		日本海事協会セミナー	13:30~14:05	
10/8 (金)	バリシップ 2021 国際会議	午前の部		配信方法：Zoom 聴講方法：事前登録制
		【開幕あいさつ】今治市 徳永繁樹市長	9:40~ 9:45	
		【基調講演】日本郵船 内藤忠顕会長 「未来予想図 10年後の海運界」	9:45~10:30	
		【造船・船用経営者パネルディスカッション】 「2030年、日本の造船・船用が勝ち残るには」 パネリスト 今治造船 檜垣幸人社長 新来島どっく 曾我哲司社長 潮冷熱 小田茂晴社長 BEMAC 小田雅人社長 真鍋造機 真鍋将之社長 司 会 伊藤忠商事 藤本博和プラント船舶 航空機部門長代行 (兼) 船舶海洋部長	10:30~12:00	
		午後の部		
		【ごあいさつ】日本海事協会 坂下広朗会長	13:00~13:05	
		【特別講演】JFEホールディングス 柿木厚司社長 「JFEグループの気候変動問題への対応」	13:05~13:55	
		【特別講演】伊予銀行 三好賢治頭取 「伊予銀行のシップファイナンスへの 取り組み ~愛媛の海事クラスターの 一員として~」	14:00~14:55	
【船主経営者パネルディスカッション】 「国内船主の勝ち残り戦略」 パネリスト 瀬野汽船 瀬野洋一郎社長 東慶海運 長谷部圭治会長 日鮮海運 阿部克也社長 福神汽船 瀬野利之社長 司 会 西瀬戸マリンパートナーズ 日野満社長	15:00~16:30			
10/9 (土)	次世代 海事人材向け の特別番組	バリシップ特別講演会 「プラタモリ案内人と学ぶ！海事都市今治のルーツ」	10:00~10:55	配信方法：YouTube 聴講方法：聴講自由
		輝け！フネージョ★inいまばり (四国運輸局と共同実施)	11:00~11:35	
		バーチャル工場見学・謎解きゲームの紹介	11:45~12:05	
10/9 (土)	バリシップ 2021 船の見学会	開会式	8:45~ 9:00	開催場所：今治港大型 フェリー駐車場
		見学会 海上自衛隊水中処分母船「YDT04」 国立弓削商船高等専門学校練習船「弓削丸」	9:00~16:00	開催場所：今治港 参加方法：事前登録制

バリシップ2021 開催に向けた活動

ACTIVITY FOR HOLDING BARI-SHIP 2021

バリシップ2021開催発表

■感染対策を徹底した上での開催

2020年3月15日にバリシップ2021の開催を発表しました。

当初は2020年3月11日から東京で開催される予定であった国際海事展「SEA JAPAN2020」において、「バリシップ2021」の開催発表と「海事都市今治」のプロモーション活動を行うために準備を進めてきましたが、世界的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、「SEA JAPAN2020」の開催中止が決定されました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、相次いでイベントの開催が中止となる中でも、バリシップ2021については、海事都市今治を象徴する重要なイベントであることから、感染対策を徹底した上で開催することとなりました。



お知らせ

ことば	「バリシップ2021」の開催方針について
主催	主催：インフォーマーマーケットジャパン株式会社 特別後援：今治市、今治市海事都市交流委員会
日時	令和3年5月29日（木）～22日（土）
場所	テラスポート今治ほか
連絡先	今治市商工振興課 産事都市推進室 担当氏名 村上・森田・平山・船木 電話番号 0898-36-1540
内容	3月15日に第51回今治市海事都市交流委員会が開催され、楡田幸人会長（今治造船代表取締役社長）、徳永繁樹副副知事（今治市長）ほか全理事出席の下で、「バリシップ2021」については、下記のとおり新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で開催することが決定されましたのでお知らせいたします。 ○今治市海事都市交流委員会として実施する主な感染防止対策 ・出展社に対する新型コロナウイルス抗原検査キットの配布 ・松山空港、広島空港と展示会場間の定額タクシーサービスの運行 ・最終日の土曜日を、県内学生等を対象とした完全招待制で開催 現時点の「バリシップ2021」の開催概要については下記のとおりです。 【会期】令和3年5月29日（木）～22日（土） 【会場】テラスポート今治、旧今治コンピュータカレッジ、フジグラン今治 【出展社数】300社（見込み、前回実績は350社） 【参加費】無料 ※詳細については改めてお知らせいたします。 日時が長期にわたる場合は、休館日などに気をつけてください。
特記事項	展示会に関するお問い合わせは、バリシップ2021主催者のインフォーマーマーケットジャパン株式会社（03-5296-1020）までお願いいたします。 今後の感染状況によっては中止となる可能性もございます。

今治市によるプレス資料

プレイベント「こどもバリシップ2020」

■バリシップの開催を市民に広くPR

バリシップ開催前年に、開催告知を目的として行われる恒例のプレイベント。今回は船の見学会とオンラインイベントを開催しました。

船の見学会では、海上自衛隊多用途支援艦「げんかい」と弓削商船高等専門学校練習船「弓削丸」に寄港して頂き、市内小中学生と保護者等延べ261名の方々が参加しました。

オンラインイベントでは、今治市海事都市交流委員会YouTubeチャンネル（バリシップチャンネル）を開設し、謎解きゲームや日本郵船森映宏船長と東海大学山田吉彦教授によるオンラインセミナーを配信し、海に対する親しみから海の仕事のやりがい・魅力といった幅広いテーマについてPRを行いました。



オンライン出展社プレゼンテーション



■ 自社製品等を積極的にPR

バリシップ2021オンライン開催に先駆けて、8月30日から9月10日までの間、オンラインによる出展社プレゼンテーションが行われました。

今回は11社が参加され、各社とも自社の強みを生かして開発された商品の説明や、今後の海事産業の更なる発展を期待させる最新情報の紹介等をして頂きました。

開催結果

オンライン出展社プレゼンテーション Week 8月30日(月)～9月10日(金) 11社 12講演 聴講者 1,200名以上	海事業界のリーダーによるオンラインセミナー 10月6日(水)～7日(木) 4団体 4講演 聴講者 800名以上
--------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------

出展企業



オンラインセミナー



■ 将来の海事産業に関する勉強会

今回のバリシップ2021オンラインの幕開けを飾った特別セミナー。今回は海事産業の未来を感じさせる最新技術を用いた研究成果や海事産業のゼロエミッションに向けたサポート等について、日本船用工業会、海上技術安全研究所、Groke Technologies社と日本海事協会からそれぞれ講演して頂きました。

開催結果

10月6日(水)

日本船用工業会
スマートナビゲーションシステム研究会セミナー

10時～11時20分	講演① 世界をリードする日本海事クラスターが推進するコラボレーション ～日本船用工業会 スマートナビゲーションシステム研究会の活動紹介～
	講演② 日本発で実現した国際規格ISO19847/19848の紹介 ～スマートナビゲーションシステム研究会の活動成果～
	講演③ スマートナビゲーションシステム研究会の成果を活用したIoS-OPの取り組み

海上技術安全研究所セミナー

16時～17時	講演① 実海域性能保証に向けた海技研の取り組み ～実海域性能評価プログラムの開発～
	講演② 船を丸ごと診断 ～NMRI-DLSAシステムによる荷重構造強度評価～

10月7日(木)

10時～11時	自律運航の世界への道のり Groke Technologies社
---------	-------------------------------------

日本海事協会セミナー

13時30分～14時5分	ClassNKゼロエミッション・サポート・サービス ～船舶からのGHG排出マネジメントを総合的にサポートします～
--------------	-------------------------------------------------------------

バリシップ2021国際会議



■日本の海事産業界を牽引する パネルディスカッション、基調講演と特別講演

10月8日にバリシップ恒例の国際会議がオンラインで配信されました。今回も今治を代表する造船・船用・海運の各分野のトップがパネリストとして登壇されました。

造船・船用経営者パネルディスカッションでは、国際競争に直面している日本造船業の強み・弱みや、デジタル化の必要性について、各社が抱えている課題等を含めて語って頂きました。

船主経営者パネルディスカッションでは、前回のバリシップ以降の企業経営状況や環境規制への対応など、船主経営者としての考えを余すことなく語って頂きました。

また、恒例の基調講演では日本郵船の内藤忠顕会長に、そして特別講演ではJFEホールディングスの柿木厚司社長と伊予銀行の三好賢治頭取にそれぞれで登壇頂きました。

造船・船用経営者パネルディスカッション



バリシップ2021国際会議

危機を超え、未来を描く

国際会議の出演者



徳永繁樹
今治市長



内藤忠顕
日本郵船会長



檜垣幸人
今治造船社長



曾我哲司
新来島どつく社長



小田茂晴
潮冷熱社長



小田雅人
BEMAC社長



眞鍋将之
眞鍋造機社長



藤本博和
伊藤忠商事
フラント船舶航空機部門長代行
(兼)船舶海洋部長



坂下広朗
日本海事協会会長



柿木厚司
JFEホールディングス社長



三好賢治
伊予銀行頭取



瀬野洋一郎
瀬野汽船社長



長谷部圭治
東慶海運会長



阿部克也
日鮮海運社長



瀬野利之
福神汽船社長



日野 満
西瀬戸マリナーズ社長

船主経営者パネルディスカッション



基調講演・特別講演



次世代海事人材向けの特別番組

SPECIAL PROGRAM FOR NEXT-GENERATION MARITIME PERSONNEL

海事都市「今治」をオンラインで発信



■コロナ禍でも楽しめるコンテンツを配信

従来のバリシップでは、展示会場の見学、周辺会場における市民向けの体験型イベントや工場見学会等を実施していました。

今回は感染対策を徹底できるオンライン形式で、次世代の海事人材を担う小学生や中学生に向けた動画を制作し、9日(土)10時からバリシップチャンネルで生配信しました。

配信にあたっては、広報チラシを作成し、市内小中学校のほか、県内の高等学校や大学に配布しました。

加えて、全国へのPRを図るため、特設サイトを開設し、バリシップ2021関係者をはじめ、関係機関にも周知にご協力頂きました。

バリシップ2021オンライン配布チラシ

⇒特設サイトへの
アクセスはこちらから



配信プログラム

■「今治」の魅力を様々な視点から発信

次世代の海事人材を担う小中学生を対象に、海事都市今治のルーツや海事産業で活躍する女性たちによる座談会、360度動画を活用したバーチャル工場見学など、多彩なプログラムを配信しました。

タイムテーブル(10/9(土)生配信分)

開始時刻	内容
10:00	オープニング
10:03	市長対談(前半)
10:12	バリシップ特別講演会
11:00	輝け!フネージョ ★ in いまばり
11:38	市長対談(後半)
11:46	バーチャル工場見学・謎解き紹介
12:05	エンディング

出演者

- ・菊地紀衣さん(司会進行)
- ・羽藤理子さん(しまなみ大使)
- ・月原美貴さん(しまなみ大使)
- ・武田優衣さん(しまなみ大使)
- ・中内大介さん(今治市産業部次長)



次世代海事人材向けの特別番組

SPECIAL PROGRAM FOR NEXT-GENERATION MARITIME PERSONNEL

バリシップ2021

開催報告集

BARI-SHIP 2021 IMABARI MARITIME FAIR REPORT

オープニング

■番組の幕開け

FM愛媛で愛媛県の観光情報を発信している菊地紀衣さんが司会進行を務め、2時間の特別番組の幕が開けました。

市長対談

■バリシップの開催目的や海事都市「今治」の魅力を紹介

番組の冒頭と中盤で、徳永市長と司会の菊地紀衣さんによる対談を配信しました。

対談では今回のバリシップがオンラインとなった経緯やこれまでの開催実績を説明。

また、しまなみ海道や船の上から見える造船所の景観、市役所前の巨大プロペラモニュメントを紹介するなど、海事都市「今治」ならではの魅力をPRしました。



バリシップ特別講演会

■村上海賊から紐解く海事都市今治のルーツ

ブラタモリ案内人として有名な村上海賊ミュージアム学芸員の田中謙さんによる特別講演を配信しました。

講演では村上海賊の成り立ちや今治地域における塩作りなど、現在の海事都市「今治」につながる歴史を紹介してもらいました。



輝け!フネージョ★ inいまばり

■今治の海事産業で働く女性たちによる座談会を開催

国土交通省では、海事産業界で活躍する女性を「フネージョ★」と名付け、彼女たちの声や会社の取り組みを紹介しています。

今回、バリシップ2021オンラインの開催に併せて、四国運輸局、今治市海事都市交流委員会及び今治市の共同実施によるフネージョ座談会を四国で初開催しました。

海事産業といえば男社会といったイメージが強いと思いますが、各社で活躍しているフネージョたちが、会社内の雰囲気や仕事のやりがいをたくさん語ってくれました。

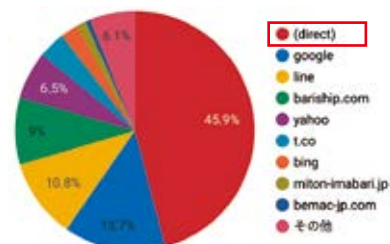


オンライン配信結果

今回配信した動画全体の延べ視聴回数は、6,959回となりました。(12月3日現在)

特設サイトのアクセス数は、配信日当日の10月9日に3,914件となっており、リンク元ではダイレクトが一番多く、今回の周知チラシに採用したQRコードによる周知効果を確認することができました。

特設サイトへのリンク元



バーチャル工場見学



■360度動画による工場見学体験

前回のバリシップにおいて工場見学会にご協力頂いた今治造船、新来島どっく、檜垣造船、BEMAC及び潮冷熱の5社を対象に360度動画を活用した工場見学コンテンツを制作しました。

本コンテンツでは視聴者が画面等を操作することで上下左右360度視点を移すことができ、実際に工場を見学するのと同じように好きなところを見学することが可能です。

また、多くの方々にバーチャル工場見学を体験してもらうため、小中学生を対象にした謎解きゲームのヒント動画を各社の動画内に挿入することで、親子でバーチャル工場見学を楽しんでもらいつつ、謎解きゲームに挑戦してもらえるイベントとなりました。



今治造船

■大迫力 直径6.4メートルのプロペラ搭載

今治造船では長さ171.9メートルのコンテナ船にプロペラを搭載する作業風景を撮影させて頂きました。

普段の工場見学では建造中のドックに立ち入ることや、プロペラを搭載する風景を間近で見学することはなかなかできません。渠底から見上げるコンテナ船やプロペラの大きさは圧巻です。

動画内では、実際に作業に従事されている方へのインタビューを交えて、プロペラの仕組みや搭載方法を紹介してもらいました。



新来島どっく

■鉄板加工技術や新造船の内部を見学

新来島どっくでは鉄板を加工する工場内や艤装中の船舶内部を撮影させて頂きました。

工場内ではぎょう鉄等の職人技から自動溶接ロボットによる最新技術の紹介など鉄板加工に関するあらゆる技術を紹介させて頂きました。

また、艤装中の新造船の中に潜入させて頂き、ピカピカのエンジン、船倉内や船の先端からの眺めなど、この動画でなければ見られない貴重な映像が盛りだくさんでした。



檜垣造船

■高さ30メートルのジブクレーンを体感

檜垣造船ではジブクレーンや艤装中の船舶を、様々な角度から撮影させて頂きました。

艤装中の船舶内では最新の航海機器について、それぞれの使用用途などを詳しく紹介させて頂きました。

また、普段の工場見学では見上げるだけのジブクレーンの内部にも潜入させて頂き、ジブクレーンの内部構造や高さ30メートルにある運転席付近からの眺めなど、見応えのある動画となりました。



BEMAC

■船舶の新たな未来に向けた研究を紹介

BEMACでは近代的なオフィスや船用製品を製造する工場のほか、これまで自社で開発された製品等を紹介する「みらいミュージアム」を撮影させていただきました。

オフィス内では実際にデスクワークをしている様子も撮影させて頂き、映像を通じて社内の仕事風景も垣間見られることができました。

工場内では各種制御装置や警報装置の組立作業の様子、検査方法について詳しく紹介して頂き、船用メーカーの仕事を広く理解できる内容となりました。



潮冷熱

■洗練された社屋や工場設備を紹介

潮冷熱では社屋内の会議室から工場内の設備まで幅広く、社内の様子を撮影させて頂きました。

会議室にはそれぞれに「海」の名前が用いられているなどのユニークな一面を紹介させて頂きました。

工場内では船用製品に使用するパーツの製作工程について説明をして頂き、オフィスと工場の両方を一度に見学できる動画となりました。



バリシップ2021船の見学会



■感染対策を徹底した上での実地開催

船の見学会はバリシップ2021の開催延期に伴い、当初は開催中止としていました。

しかしながら、オンラインによるイベントだけではなく、実際に海や船を体感するイベントを開催できないか直前まで検討を続けました。

その結果、当初の参加予定人数を大幅に縮減し、船内見学ルートを工夫等することにより、感染対策を徹底した上で開催することとなりました。

今回の見学会には、海上自衛隊水中処分母船「YDT04」と国立弓削商船高等専門学校練習船「弓削丸」に寄港して頂き、市内小学生と保護者等延べ142名の方々が参加しました。また、見学会の前に開会式を挙行し、徳永市長より両船長に対して歓迎の意を込めて花束を贈呈しました。

実施した感染対策

- ・ 事前登録制による参加者の特定
- ・ 不織布マスクの着用、検温と手指消毒の徹底
- ・ 2週間の健康観察の実施
- ・ 船内見学者の間隔確保
- ・ 密閉空間での換気の実施 等々



■参加者アンケートの分析

回答率:92.7%(82名中76名)

※海上自衛隊見学会場で実施。

質問1 海は好きですか?

<参加前>

好き	57
ふつう	17
きらい	2
どちらでもない	0

<参加後>※

好き	6
ふつう	10
きらい	3
どちらでもない	0

※参加前のアンケートで「ふつう/きらい」と回答された方が対象。

➡ 魅力度が**32%向上**(6名/19名)

質問2 海の仕事に興味がありますか?

<参加前>

ある	35
ない	18
どちらでもない	23

<参加後>※

ある	14
ない	8
どちらでもない	19

※参加前のアンケートで「ない/どちらでもない」と回答された方が対象。

➡ 魅力度が**34%向上**(14名/41名)

■参加者からのご意見(抜粋)

- ・ たのしかった。
- ・ ぜひ、動いている船で体験してみたい。
- ・ 普段見ることができないものが見れたのでいい体験ができました。
- ・ コロナ対策下でのイベントありがとうございました。次も参加したいです。
- ・ もっと大きな船をみたい。
- ・ せんちょうの席にすわれたのがたのしかった。
- ・ また機会があれば参加したい
- ・ みなさんの説明がわかりやすく、海や船について知れてよかったです。ありがとうございました。
- ・ 船に関する仕事関連では、道具や制服がかっこいいと思いました!
- ・ コロナ収束後はより大規模なイベントになってほしいです。



CONTENTS

- 01 ごあいさつ
 - 今治市海事都市交流委員会 会長 檜垣 幸人
 - 今治市長 徳永 繁樹
 - インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社 代表取締役社長 クリストファー・イブ
- 03 バリシップ2021 オンライン開催スケジュール
- 04 バリシップ2021 開催に向けた活動
 - バリシップ2021 開催発表
 - プレイベント「こどもバリシップ2020」
- 05 オンライン出展社プレゼンテーション/オンラインセミナー
 - オンライン出展社プレゼンテーション
 - オンラインセミナー
- 06 バリシップ2021国際会議
- 07 次世代海事人材向けの特別番組
 - 海事都市「今治」をオンラインで発信
 - 配信プログラム
 - オープニング
 - 市長対談
 - バリシップ特別講演会
 - 輝け!フネージョ★inいまばり
 - オンライン配信結果
- 09 バーチャル工場見学
 - 今治造船
 - 新来島どっく
 - 檜垣造船
 - BEMAC
 - 潮冷熱
- 12 バリシップ2021船の見学会

バリシップ2021 開催報告集

発行日 令和4年3月
発行 今治市海事都市交流委員会
(事務局 今治市商工振興課海事都市推進室内)
印刷 株式会社ハラプレックス